

第5回世界湿地都市ネットワーク市長会議の
新潟開催について（国内初開催）

◎世界湿地都市ネットワーク市長会議について（概要）

- ・ラムサール条約の湿地都市認証を受けた都市（R7.11月末時点、27か国74都市）による国際会議。
- ・湿地都市間の交流やさらなる情報発信を目的として、毎年開催しており、日本では初めての開催。

1 新潟開催について

- ・会議名 第5回 世界湿地都市ネットワーク市長会議（※1）
- ・日時 令和8（2026）年11月30日（月）～12月2日（水）の3日間
- ・会場 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター（中央区万代島）
- ・参加者 湿地都市認証を受けた都市の市長や行政職員など（関係者も含めて約200人程度）

第4回会議 開会式の様子
（2025.11.27・タタ）

2 主催等

（主催）新潟市

（共催）ラムサール条約東アジア地域センター【RRC-EA】（※2）

3 会議内容（予定）

【1日目】11月30日（月）	【2日目】12月1日（火）	【3日目】12月2日（水）
<ul style="list-style-type: none"> ・開会式 ・基調講演、事例発表 ・パネル等展示ブース ・歓迎夕食会 	<ul style="list-style-type: none"> ・総会（決議等） ・事例発表、分科会 ・二都市間会議（ディスカッション） ・パネル等展示ブース ・閉会式 	<ul style="list-style-type: none"> ●フィールドビジット（市内視察） ・佐潟、福島潟など市内の湿地巡り ・新潟市歴史博物館 ・ハクチョウ観察など

※現時点の見込。詳細については、事務局（RRC-EA）と協議の上、決定。

（※1）これまでの開催都市

第1回（2019年）スンチョン市（韓国） 第3回（2024年）東営市（中国）
 第2回（2023年）アミアン（フランス） 第4回（2025年）タタ（ハンガリー）

（※2）ラムサール条約東アジア地域センター【RRC-EA】

ラムサール条約の認証を受けた国際的な機関で、韓国（スンチョン市）に事務局がある。東アジアや東南アジア、南アジアの国や地域を対象として、湿地の保全やワイズユースに関する研修会や交流会などを行っており、「世界湿地都市ネットワーク」の事務局も担っている。

【お問い合わせ先】

新潟市環境政策課長 田辺

電話025-226-1356（直通）